

2013年度 事業報告

(2013.4 ~ 2014.3)

◆研修事業	p.2-6
◆啓発事業	p.7-9
◆2013年度決算	p.10



海外比較研修旅行を再開しました



第7回かめのり賞を受賞しました

理事長挨拶

理事長 今井鎮雄



岩村昇博士が「生きることは分かち合うこと。我々の恵まれているものの、ほんの10%を、それを必要としている人々と分かち合うこと」というメッセージと共にPHD運動を提唱され33年の年月が経ちました。長きに渡りPHD協会を支えてくださっている全ての皆様に御礼を申し上げます。

2013年度は日本とアジアの若い世代を中心とした相互理解・相互交流の促進や人材育成に草の根で貢献したことが顕彰され「第7回かめのり賞」を受賞させていただきました。多くのボランティアの方々の関わりが評価されたもので、これも皆様のお支えのおかげです。皆様への感謝と共に2013年度事業報告をお届けします。ご高覧いただければ幸いです。

事務局報告

主任主事 坂西卓郎

2013年度は2009年度以来となるミャンマーからの研修生を迎えることができ、インドネシアとネパールの研修生を合わせて海外から3名、国内から2名の研修生を迎えて研修事業を行いました。

男性研修生は例年通り有機農業を中心に学び、ミャンマーからの女性研修生は地域で課題となっている高血圧や糖尿病を中心に保健衛生について学びました。また新しい試みとしては、帰国直前の2月に村でのアクションプランをPCM手法で策定しました。問題と活動、その結果を検討していくことで、「本当に必要な活動なのか」ということを徹底的に議論し作り上げました。延べ5000名弱の方々に活動へのご参加をいただき、2013年度も研修を行うことができました。皆様に感謝を申し上げます。

研修

(1) 第31期研修生

ネパールのピンタリ村からは、一人目の研修生となるプレム・ドジュ・ラマさんが来日し、主に有機農業や協同組合などについて学びました。

ミャンマーからは4年ぶりの招へいとして、タダインシェ村のモーママさんが来日し、主に保健衛生や協同組合などについて学びました。

インドネシアのカユジャングイ村からは、アフリタさん(04年度)、亡キプットラさん(06年度)に続き、ダリスマンさんが来日し、有機農業と協同組合などについて学びました。

◆共通研修◆

- 4月 兵庫県
 - 神戸市/神戸YMCA学院専門学校(日本語)
- 5月 神戸市/神戸YMCA学院専門学校(日本語)
- 西脇市/西脇指導者会
- 10月 神戸市/生活協同組合コープこうべ(協同組合)
- 朝来市/野草と茸を食べる会(野草と茸の採取・調理)
- 11月 神戸市/生活協同組合コープこうべ(協同組合)
- 神戸市/人と防災未来センター(防災研修)
- 12月 大阪府
 - 大阪市/旅路の里(釜ヶ崎の歴史や現状)
- 兵庫県
 - 神戸市/なでしこ歯科(口腔衛生)
 - 宝塚市/食品公害を追放し安全な食べ物を求める会(消費者組合)
 - 神戸市/生活協同組合コープこうべ(協同組合)
 - 篠山市/圓谷利行(くん炭)
- 1月 淡路市/北淡震災記念公園(防災)
- 洲本市/淡路島モンキーセンター(残留農薬の弊害)
- 南あわじ市/山口勝弘(果樹)
- 2月 宝塚市/PHD協会(住民組織化研修)
- 神戸市/なでしこ歯科(口腔衛生)
- 西脇市/西脇指導者会
- 豊岡市/但馬指導者会
- 神戸市/カマルフィアル(住民組織化研修)

<敬称略>



なでしこ歯科にてブラッシング指導を受ける

ダリスマンさん
(インドネシア・20歳・男性)
推薦団体：PHD研修生グループ
研修テーマ：有機農業、保健衛生、協同組合、住民組織化



上垣さんから鶏の発酵飼料について学ぶ

- 4-5月 兵庫県
 - 神戸市/宇摩谷洋子・任(滞在)
- 6月 春日町/中野宗嗣(酪農・有機農業)
- 養父市/上垣敏明(養鶏・有機農業)
- 7月 朝来市/大森昌也(野菜・米・養鶏)
- 篠山市/坂口典和(野菜・肥料)
- 8月 佐用町/真柴三幸(飼料・肥料)
- 豊岡市/寺田まさふみ(野菜・加工品)
- 9月 丹波市/橋本慎司(野菜・肥料)
- 10月 愛媛県
 - 松山市/泉精一(土づくり・肥料)
- 兵庫県
 - 高砂市/ステップハウス(ハンディキャップガイド)
- 11月 篠山市/坂口典和(野菜・肥料)

<敬称略>



寺田さんから発酵の説明を受ける

プレム ドジュ ラマさん
(ネパール・37歳・男性)
推薦団体：SAGUN
研修テーマ：有機農業、保健衛生、協同組合、住民組織化



寺田さんからボカシ肥料の配合を学ぶ

- 4-5月 兵庫県
 - 加古川市/杉浦和美・松尾敏子(滞在)
- 6月 豊岡市/寺田正文(野菜・米)
- 神戸市/渋谷富喜男(野菜・有機農業)
- 篠山市/吉田等司(米・野菜)
- 7月 神戸市/藤井誠次(養鶏・有機農業)
- 8月 佐用町/真柴三幸(飼料・肥料)
- 篠山市/篠山ナマステ会(くん炭・野菜)
- 9月 丹波市/橋本慎司(野菜・肥料)
- 10月 高砂市/ステップハウス(ハンディキャップガイド)
- 養父市/上垣敏明(養鶏・養蜂)
- 11月 丹波市/東間徹(堆肥)

<敬称略>



真柴さんから飼料の指導を受ける

モーママさん
(ミャンマー・21歳・女性)
推薦団体：PHD研修生グループ
研修テーマ：保健衛生、有機農業、協同組合、住民組織化



産院にて(いしがせの森)

- 4-5月 兵庫県
 - 神戸市西区/矢萩雅一郎・寛子(滞在)
- 6月 西宮市/はらっぱ保育所(保健・保育)
- 愛知県
 - 名古屋市/しょうぶ園(老人介護・高血圧)
- 7月 大府市/いしがせの森(産児制限・高血圧)
- 名古屋市/たから幼児園(集団保育)
- 岐阜県
 - 高山市/PHDひだ友の会(応急手当・野菜)
- 8月 兵庫県
 - 篠山市/丹南健康福祉センター(保育全般)
 - 篠山市/円谷豊子(野菜・肥料)
- 9月 島根県
 - 松江市/松江市保健福祉総合センター(保健衛生)
 - 西ノ島町/シオンの園(保健・保育)
- 10月 兵庫県
 - 高砂市/ステップハウス(ハンディキャップガイド)
- 大阪府
 - 大阪市/HIVと人権・情報センター(エイズ)
- 兵庫県
 - 稲美町/稲美町図書館(図書館マネジメント)
 - 神戸市/淡河小学校(図書館マネジメント)
- 11月 大阪府
 - 大阪市/HIVと人権・情報センター(エイズ)
- 兵庫県
 - 三木市/三木市総合保健福祉センター(保健衛生)

<敬称略>



血圧について学ぶ(松江市保健福祉総合センター)

◆東日本研修旅行◆ (11月11日～19日)

長野県／日本キリスト教団松本教会、塩尻めぐみ幼稚園
 山梨県／山梨英和中学校・高等学校、山梨YMCA
 東京都／全日本自動車産業労働組合総連合会、ロータリー米山記念
 奨学会、日本労働組合総連合会、アユス仏教国際協力
 ネットワーク・勝楽寺、外務省民間援助連携室、共同保育
 所にんじん
 神奈川県／地球の木、山崎・谷戸の会、もみの木クラブ
 愛知県／トヨタ自動車労働組合、小牧幼稚園、アユス仏教国際協
 力ネットワーク東海・想念寺、星城中学校
 岐阜県／日本キリスト教団中濃教会、国際ソロブチミストかかみ野
 <敬称略>



山崎・谷戸の会の皆さんと一緒に農作業

◆西日本研修旅行◆ (1月11日～24日)

鹿児島県／かごしま有機生産組合、だるま保育園、蕨島小学校、出
 水スローカルチャースクール
 熊本県／水俣病センター相思社、エコネットみなまた、ほっとはうす、
 ガイアみなまた、熊本YMCA、菊池恵楓園
 福岡県／祝町小学校、旭ヶ丘会館交流会、アジアを考える会・北九州、
 到津の森公園
 山口県／梅光学院大学、梅光女学院高等学校、あい・ネパールの会、
 岩国みなみワイズメンズクラブ
 広島県／平和学習、灰塚小学校、共生庵、仁賀小学校、三良坂小
 学校、灰塚コミュニティセンター交流会
 岡山県／YMCAせとうち、岡山教会、岡山御津キリスト教会 <敬称略>



水俣にて廃油を材料とした石けん作り

◆県内研修報告会◆

養父市／但馬PHD指導者会
 加東市／加東市連合婦人会
 篠山市／篠山ナマステ会
 西脇市／研修指導者会
 高砂市／高砂にPHD研修生を迎える会
 <敬称略>



加東市連合婦人会の皆様への報告会

◆海外比較研修旅行◆ (3月12日～19日)

一年間の研修の総まとめとして、インドネシアのソロ郡
 タランバングにて、帰国してから研修生たちが取り組ん
 でいる地域活動について学びました。
 研修生が主体となった幼稚園設立活動からどのように地
 域に働きかけているかを学び、地域の人たちと共に植林を
 行い相互扶助活動も体験しました。



インドネシアのマスラルさん(05年度)、農業指導者の寺田さん、
 ネパールのプレムさん(13年度)との農業談義

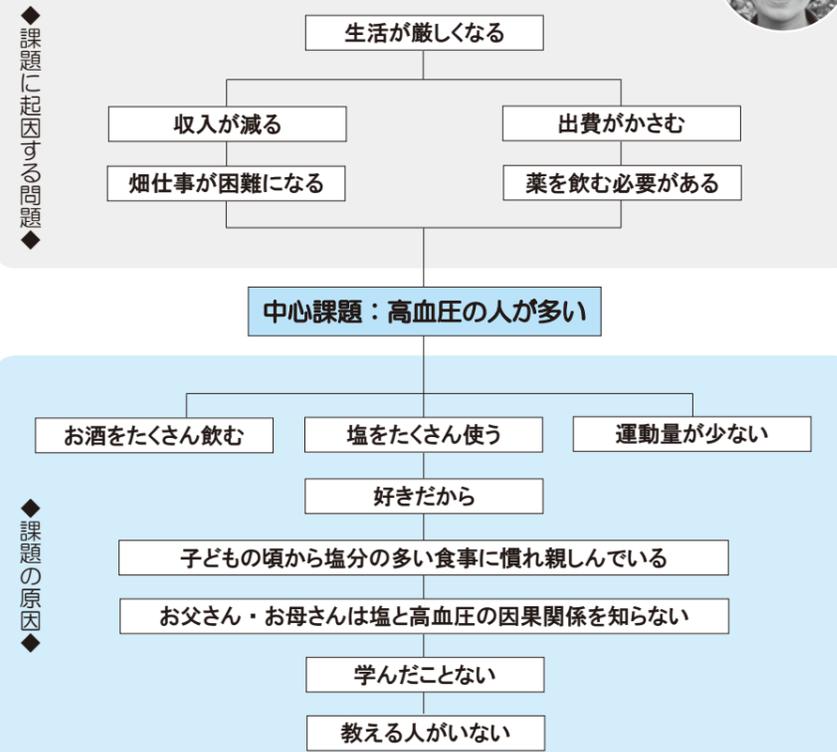


村の課題分析をおこなう研修生たち

◆アクションプラン◆

アクションプランを作成するにあたり、31期生はプロジェ
 クト・サイクル・マネジメント(PCM)という手法を応
 用しました。PCMとは国際協力現場で課題を克服するた
 めのプロジェクト立案によく使われる方法です。次頁の図
 は研修生たちが作成した出身村の課題分析と活動目的の
 因果関係を視覚化したものです。

タダインシェ村の問題系図



モーママさん
 「親を対象とした減塩啓発活動」

モーママさんの村の中心課題は中央
 の「高血圧の人が多い」ことです。そ
 して中央より上が課題によって引き起
 こされる問題で、「薬を飲む必要があ
 る」→「出費がかさむ」→「生活が厳
 しくなる」などがあげられています。
 中央より下が課題の原因分析で、「運
 動量が少ない」や「お酒をたくさん飲む
 」などがあげられる中、モーママさん
 が着目したのが「塩をたくさん使う」
 ことでした。更に何故「塩をたくさん使
 う」かを掘り下げると、「子どもの頃か
 ら塩分の多い食事に慣れ親しんでいる」
 ことがあがり、その原因は「親が塩分
 と高血圧の因果関係を知らない」こと
 に行きつきました。
 よってモーママさんの活動目的は「親
 を対象とした減塩啓発」をすることに
 より、村人が子どもの頃から減塩に慣
 れ、長期的には村に減塩が浸透するこ
 ととなりました。

プレムさん

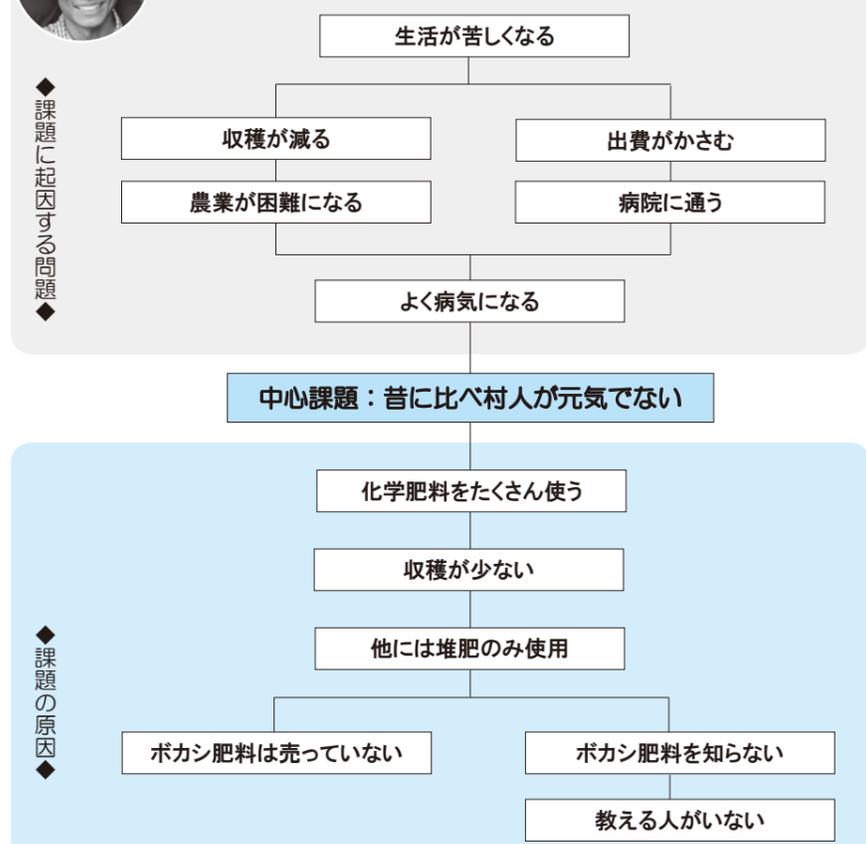
「ボカシ肥料を村で広める」

プレムさんにとっての村の中心課題
 は「昔に比べて村人が元気でない」こ
 と。そのことにより、「病気になる」村
 人が多く、「農業が困難になる」こと
 と「医療費がかさむ」ことによって
 「生活が苦しくなる」ことが中心課題
 によって引き起こる問題となります。
 そして課題の原因分析としては、あ
 げられた「化学肥料をたくさん使う」
 ことを掘り下げた結果、代用となる肥
 料が堆肥以外にないことが挙げられま
 した。よってプレムさんのアクション
 プランは化学肥料の代わりとなるボカ
 シ肥料を村で広めることになりました。



アクションプラン作り

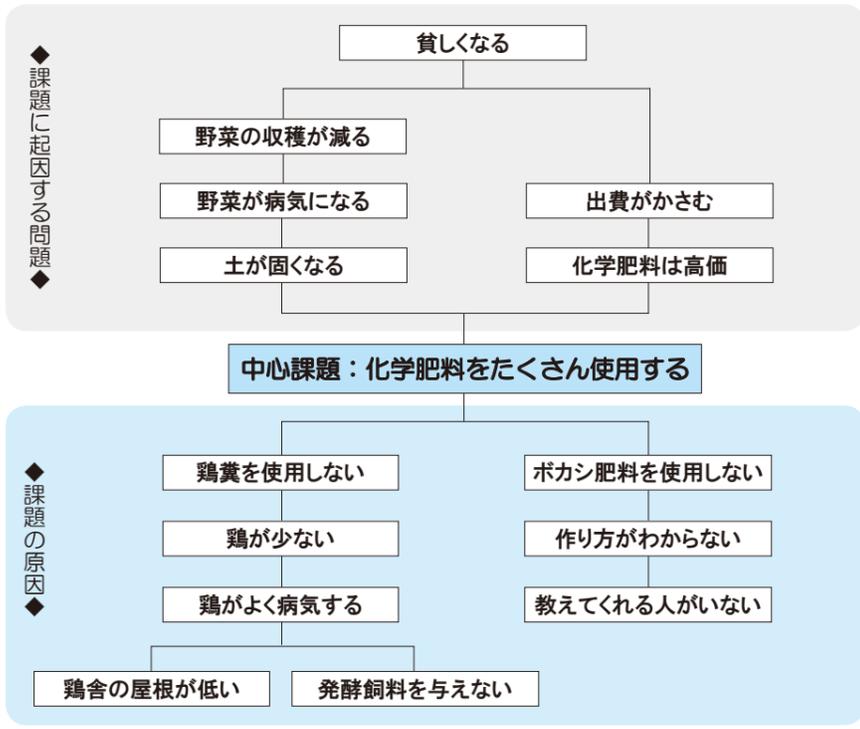
ピンタリ村の問題系図



◆課題に起因する問題◆

◆課題の原因◆

カウジャングイ村の問題系図



ダリスマンさん
「鶏舎と発酵飼料作りの実践」

ダリスマンさんの村の中心課題は「化学肥料をたくさん使用する」こと。これによって「土が固くなり」→「野菜が病気になり」→「収穫が減る」ことによって「貧しく」なってしまいます。また「化学肥料は高価」であるため「出費がかさむ」ことにより「貧しさ」に拍車がかかってしまいます。この中心課題の原因を分析した結果、代わりとなる「鶏糞」や「ボカシ肥料」を活用していないことが挙げられ、ダリスマンさんは日本で学んだ鶏舎や発酵飼料を取り入れることにより、この課題を克服したいと考えました。

(2) 選考・フォローアップ・調査

訪問した4ヵ国において、帰国研修生のフォローアップを行い、インドネシアでは過去の研修生が実現した水道事業の聞き取りを行いました。また新しい取り組みとして「草の根通信」という母国語で現在の取り組みを報告してもらう試みを始めました。またネパール、インドネシア、ミャンマーでは32期研修生の選考を実施しました。

訪問国	日程
ネパール	7月27日～8月5日
ミャンマー	8月20日～28日
インドネシア	9月7日～16日
タイ	12月23日～2014年1月2日
インドネシア	2014年3月12日～18日



応募者に当会の概要を説明 (ミャンマー)

◆ 32期研修生の選考と結果 ◆

ネパール・カブレパランチョーク郡

応募者の出身村と人数	ピンタリ村：女性5名、男性5名	
選考結果		ムク・マヤ・タマンさん (28歳・女性)

インドネシア・西スマトラ州

応募者の出身村と人数	タベ村：女性3名、男性1名	
選考結果		メラティ・アフリダさん (36歳・女性)

ミャンマー・マンダレー管区

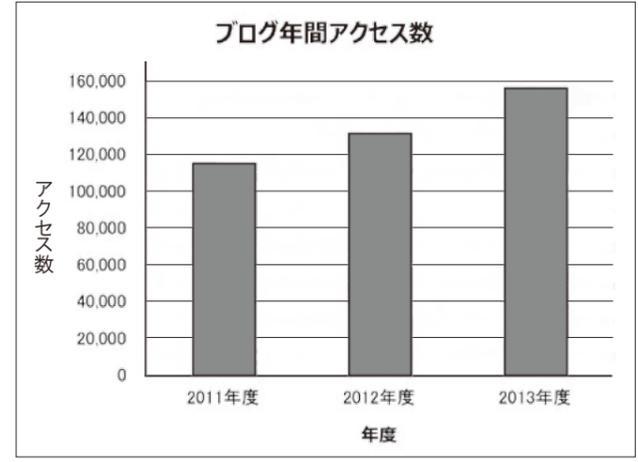
応募者の出身村と人数	タダインシェ村：女性2名、男性4名	
選考結果		サントウンウーさん (22歳・男性)

啓発

◆ 広報活動 ◆

ツアーや国内研修生などの募集情報は他団体のHPやメールニュースに掲載を依頼し、研修や活動の報告等は会報やブログにて幅広く発信しました。会報の作成ではボランティア編集会議を行い、読み手の目線を取り入れましたが、HPの中身の充実にもむけた取り組みは不十分でした。

- 会報・パンフレット等
PHD LETTER (123, 124, 125号)、研修生・活動紹介チラシ、事業報告
- 新聞・ラジオ
神戸新聞 (5月14日、7月2日)、FMわいわい (9月19日、10月24日)
- 他団体会報等
三木市国際交流協会「MIA」、KOBE YMCA NEWS No.623、はらっぱ保育所、コープこうべ「Piu」47号、川西ロータリークラブ週報 No.4・No.33
- 他団体HP・メールニュース等
国際協カマガジン、スタディツアーパスポート、神戸国際協力交流センター、JANIC、JICA Partner、ひょうごボランティアプラザ、市民国際プラザ、関西NGO協議会、NGO/NPO Walker、アユス仏教国際協力ネットワーク



◆ 講演・交流会 ◆

講演・交流会には可能な限り研修生と出掛け、日本の人と研修生が出会う場作りを意識して行い、のべ2,500名を超える方々と出会うことができました。また当会の活動への理解・協力を得られるように呼びかけ、切手収集等当会への関わり方の具体例を提示しました。



兵庫県立国際高等学校の授業

< 講演・交流先 >

岐阜県/PHDひだ友の会、国際ソロプチミスト高山
兵庫県/高砂ロータリークラブ、神戸市シルバーカレッジ、神戸大学附属中等教育学校、阪神シニアカレッジ、コープ鶴越コープ委員会、加東市連合婦人会、淡河小学校、コープこうべ職員研修、ステップハウス、篠山ロータリークラブ、川西ロータリークラブ、神戸西ロータリークラブ、姫路東ロータリークラブ、明石ロータリークラブ、のぞみ保育園、明石城西高等学校、国際高等学校、阿弥陀小学校、神戸市シルバーカレッジ国際友の会懇親会、親和女子大学、北淡中学校、灘小学校、須磨ロータリークラブ、篠山ナマステ、加古川ベルタウン銀鈴会、但馬農業高等学校、国際理解セミナー <敬称略>

講演・交流会等の参加者数	
研修生来日報告会	45名
研修生帰国報告会	65名
交流会	358名
東日本研修旅行交流会	393名
西日本研修旅行交流会	718名
講義・講演	1,031名
合計	2,610名

◆ スタディツアー ◆

帰国した研修生の村を訪ね、村の生活を体験し、研修生の活動から学ぶことで、国際協力や開発のありかたや日本での生活について考える旅を実施しました。3年間催行できなかったミャンマースタディツアーでは、従来の要素に加えて、座学を加え、学びの機会を増やしました。

訪問国	期間	参加者数
ネパール	7月27日～8月5日	9名
ミャンマー	8月20日～28日	10名
タイ	12月23日～2014年1月2日	3名



村の子どもと交流 (ミャンマー)

◆ 学生の受け入れ ◆

国際協力やNGOに対する理解を深めてもらうため、インターンを受け入れ、事務所内での作業だけでなく、交流会への同行など多面的に活動を経験してもらいました。

大阪経済大学インターン2名 (福田正義さん、尾野健人さん)

◆第17期国内研修生◆

国内における人材育成を目的として、2名を受け入れました。海外からの研修生と共に現場研修や共通研修を受け、学びと気づきを共有するとともに、海外研修では帰国した研修生たちの活動現場を経験してもらいました。また、他団体の行事への参加や事務所内での活動を通じて、国際協力やNGOの運営などについて理解を深めてもらいました。

■石川裕美さん(女性・26才)

研修期間：5月1日～2014年3月31日

研修先：はらっぱ保育所(保育)、上垣敏明(養鶏・野菜・養蜂)、大森昌也(野菜・米・養鶏)、野草と草を食べる会(野草と草の採取及び調理)、ネパールスタディツアー、コープこうべ(協同組合)、HIVと人権・情報センター(エイズ)、稲美町図書館(図書館マネジメント)、ステップハウス(ハンディキャップガイド)、なでしこ歯科(口腔衛生)、圓谷利行(くん炭)、西日本研修旅行、北淡震災記念公園(防災)、淡路島モンキーセンター(残留農薬の弊害)、山口勝弘(果樹)、加東市連合婦人会交流会、篠山ナマステ会、但馬PHD指導者会、インドネシア比較研修旅行 <敬称略>



ネパール・ピンタリ村を訪問

■本田愛さん(女性・28才)

研修期間：10月1日～2014年3月31日

研修先：野草と草を食べる会(野草と草の採取及び調理)、コープこうべ(協同組合)、HIVと人権・情報センター(エイズ)、ステップハウス(ハンディキャップガイド)、上垣敏明(養鶏・野菜・養蜂)、人と防災未来センター(防災研修)、東日本研修旅行、旅路の里(釜ヶ崎の歴史や現状)、なでしこ歯科(口腔衛生研修)、食品公害を追放し安全な食べ物を求める会(住民組織化研修)、西日本研修旅行、北淡震災記念公園(防災)、淡路島モンキーセンター(残留農薬の弊害)、山口勝弘(果樹)、圓谷利行(くん炭)、加東市連合婦人会交流会、篠山ナマステ会、但馬PHD指導者会、インドネシア比較研修旅行 <敬称略>



モーマさんと一緒にエイズについて研修

◆ボランティアとの協働◆

年間のべ470名を超える方々が、様々な形でボランティアとして当会の活動に参加下さいました。

ボランティア参加者数	
事務作業補助・収集物整理等	276名
日本語復習	104名
会報発送作業	61名
翻訳	17名
ソディ例会	13名
通訳	5名
合計	476名



ソディの例会にて、入荷したタイの布に値札をつける



その日に習った日本語を復習

◆他団体との協働◆

様々な国際協力・交流団体や多種団体との共催行事の実施、運営参加を通して、協働および情報交換を行いました。また、イベント等にも参加し、当会の活動を幅広く紹介しました。

<共催・参加イベントなど>

篠山ナマステ会総会、生活協同組合コープこうべ総代会、青年海外協力隊兵庫県OB会総会、多文化共生のための国際理解・開発教育セミナー、大阪経済大学ミニフォーラム、グローバルフェスティバル、関西NGOネットワークミーティング、マイチケットスタディツアー合同説明会、龍谷大学スタディツアー報告会、国際ソロプチミスト神戸クリスマス会、ミャンマー農業の再生・農村に水力発電を考える集い、JICA-NGO連携による実践的参加型コミュニティ開発、大阪経済大学インターン報告会、三木市ユネスコ協会20周年、ワンワールドフェスティバル、

関西NGO大学、国際協力入門セミナー、兵庫県ユニセフ協会「ユニセフのつどい」、セーフトラベルセミナー、神戸国際交流フェア、外務省委託NGO相談員

<運営>

神戸NGO協議会、関西NGO協議会(理事)神戸市地球環境市民会議(委員)、兵庫県ユニセフ協会(評議員)、JICA関西開発教育支援実行会議、NGO/JICA定期協議会、関西国際交流団体協議会総会



多文化共生のための国際理解・開発教育セミナーにてワークショップを行う

◆啓発事業促進物の製作・販売◆

タイ・カレンの手織り布製品、ネパールの手編み毛糸製品などの販売を、研修旅行先での交流会と県内のバザー出店を中心に行い、事業収入予算を達成することができました。また、販売を通じて当会の活動および国際協力への理解を得るため、製品の作り手のことや村の様子なども伝えました。

<委託・出店先>

岐阜県/国際ソロプチミスト高山(委託)
京都府/京町屋でフェアトレード(委託)
大阪府/ワンワールドフェスティバル、アーユス仏教国際協力ネットワーク・関西
兵庫県/神戸市シルバーカレッジボランティア活動報告会・学園祭(委託)、コープこうべ「平和を願うつどい」、加東市連合婦人会、多文化共生のための国際理解・開発教育セミナー、コープこうべボランティア交流会、国際ソロプチミスト姫路西「チャリティバザー」、コープ活動サポートセンター西宮ファミリーフェスタ、国際ロータリー第2680地区「地区大会」、兵庫県ユニセフ協会「ユニセフのつどい」、神戸国際交流フェア、国際ソロプチミスト神戸「チャリティバザー」、淡路市国際交流協会(委託)
大分県/猫のうたたねぎやらり縁(委託)、志賀美織(委託)
鹿児島県/かごしま有機生産組合「地球畑」(委託) <敬称略>

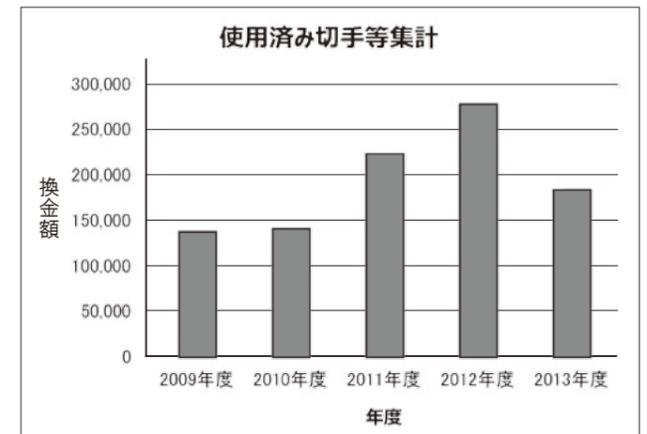


ワンワールドフェスティバル

◆書き損じハガキ等の収集◆

使用済み切手等の収集への協力を、広報物や出先で呼びかけました。使用済み切手と外貨コインは買い取っていただいた後、PHD基金(帰国した研修生の地域活動を応援するための基金)として積み立てました。ハガキは切手に交換し、未使用切手と同様に当会からの発送に使わせていただき、未使用テレホンカードは電話代に充当しました。

収集物の相当額・換金額集計	
書き損じ及び未使用ハガキ	288,987円
未使用切手	130,981円
外貨コイン・使用済み切手	184,500円
未使用テレホンカード	43,400円
合計	647,868円



◆会員数◆

既会員の方々には、7月の会報発送時に継続したご支援をいただけるよう働きかけました。しかし会員数は減少し、安定した活動を続けるためにも新規会員を募り、増やしていくという課題が残りました。

会員数(2014年3月31日現在)	
終身維持会員	237名
PHD会員	900名
友の会会員	330名
合計	1,467名

2013 年度決算

◆正味財産増減計算報告書◆

自 2013 年 4 月 1 日・至 2014 年 3 月 31 日 (単位: 円)

経常収益		経常費用	
科目	決算額	科目	決算額
基本財産運用収入	6,365,087	研修事業費	20,844,968
特定資産運用収入	337,020	啓発事業費	6,959,916
事業収入	881,480	管理費	3,933,658
寄附収入	14,460,976		
会費収入	3,822,500		
助成金収入	4,741,825		
受取利息・配当金	962		
雑収入	2,577,149		
経常収益計	33,186,999	経常費用計	31,738,542

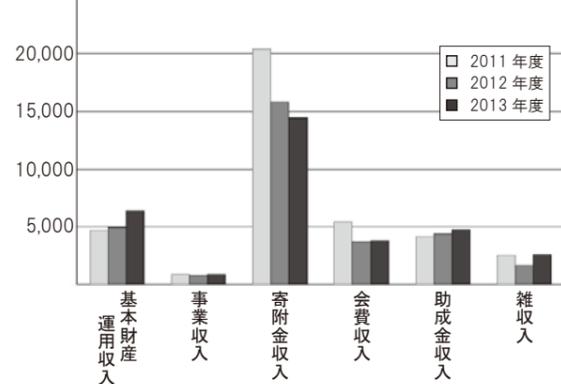
◆貸借対照表◆

2014 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	7,905,377	流動負債	1,587,205
固定資産	302,457,592	固定負債	436,650
(うち基本財産として 275,000,000)		正味財産	308,339,114
	310,362,969		310,362,969

◆過去 3 年間収入比較◆

単位 (千円)



◆助成金事業◆

■平成25年度 NGO 補助金事業

外務省国際協力局民間援助連携室が行う、NGOの事業実施能力や専門性の向上のため、NGOの事業促進に資する活動を支援する「国際開発協力関係民間公益団体補助金(NGO補助金)」を頂き、研修事業を行いました。

■平成25年度 NGO 相談員

国際協力分野で経験と実績をもつ日本のNGOが外務省の委嘱で「NGO相談員」となり、NGOの国際協力活動、NGOの設立、組織の管理・運営など、市民やNGO関係者からの質問・照会に答える事業を受託しました。国際協力への理解促進のため、地方自治体や教育機関などと協力し、国際協力関係のイベント等において相談業務や講演を行う「出張サービス」は19回実施しました。

役員 (2014.3.31 現在)

■理事会

理事長	今井 鎮雄	(公財) 神戸YMCA 名誉顧問
理事	梶山 卓司	(株) 神戸新聞社 論説顧問
理事	米谷 収	ライスヴァレーA.C. 代表
理事	田中 敬一	兵庫県産業労働部 観光・国際局長
理事	橋本 一豊	(株) 神戸マツダ 代表取締役会長
理事	松田 高明	神戸市市長室 国際交流推進部長
理事	安平 和彦	はりま法律事務所 弁護士
監事	田島 耕一	田島耕一事務所 司法書士
監事	山添 令子	生活協同組合コープこうべ 常勤理事

■評議員会

寒者 恵	元三木市職員 保健師
渋谷富喜男	兵庫県有機農業研究会 元会長
杉原 一三	篠山ナマステ会 幹事
大工原則子	(公財) 神戸YWCA 理事
水野 雄二	(公財) 神戸YMCA 総主事
向井 菊美	国際ロータリー第2680地区米山奨学委員会 副委員長

■運営協力委員

岩見龍太郎	兵庫県町村会 事務局長
本永 正治	(社) 兵庫県医師会 事務局長
大森 裕之	(社) 兵庫県歯科医師会 事業課課長
堅田 博行	(社) 兵庫県薬剤師会 事務局長
構 忠宏	(社福) 兵庫県社会福祉協議会 事務局長
塚元 重範	(公財) 兵庫県老人クラブ連合会 専務理事兼事務局長
坂田 民子	(社) ガールスカウト日本連盟兵庫県支部 副支部長
古米 泰子	兵庫県連合婦人会 理事・事務局長
清水 勲夫	兵庫県青少年団体連絡協議会 副会長
草野誠一郎	神戸商工会議所 産業振興部長
山下 晃	(社) 神戸銀行協会 常務理事
大西 巧	(社) 兵庫県信用金庫協会 常務理事
伊勢田佳博	(社) 兵庫県信用組合協会 会計理事
石田 恭一	(社) 兵庫県建設業協会 専務理事
上原 利信	兵庫県森林組合連合会 専務理事
山口 徹夫	兵庫県漁業協同組合連合会 専務理事
松田 幸治	(社) 日本青年会議所近畿地区兵庫ブロック協議会 会長
奥谷 武司	神戸キワニスクラブ福祉広報委員会 委員長
伴 忠道	青年海外協力隊兵庫県OB会
山田 賢一	兵庫県連合自治会 事務局長
大家 重明	兵庫県青年洋上大学同窓会 会長
長嶋 淳平	兵庫県小学校長会 会長
森 啓二	兵庫県中学校長会 会長
溝口 繁美	兵庫県立高等学校長協会 会長
森口 二郎	(社) 兵庫県私学総連合会 事務局長
中村 仁志	兵庫県PTA協議会 理事
田守 茂男	(株) 神戸新聞社 デジタル事業局長
西村 洋子	国際ソロプチミスト神戸 会長
神吉 道子	高砂にPHD研修生を迎える会

■事務局

主任主事/事務局長	坂西 卓郎
主事 補/総務・財務担当	井上 理子
主事 補/研修担当	今里 拓哉
主事 補/啓発担当	芳田弓生希



2013 年度 会費納入者名簿 (2013.5.31 現在)

個人情報保護のため氏名は掲載しておりません。
ご了承ください。

当会へのご寄附は、免税・減税の対象となります

当会へのご寄附は、税額控除もしくは所得控除の適応を受けることができます。

＜例えば 20,000 円の寄附をして、確定申告をすると＞

◆税額控除の場合

(20,000 円 - 2,000 円) × 40% = 7,200 円^{*1} が還付されます。

^{*1} 所得税額の 25% に相当する金額を限度とします。

◆所得控除の場合

20,000 円^{*2} - 2,000 円 = 18,000 円が所得金額から引かれます。

^{*2} 所得金額の 40% を限度とします。

(詳しくは国税庁のホームページをご覧ください)

PHD 会員制度のご案内

PHD 運動は会員の皆様によって支えられ、
すすめられています。

継続したご支援をよろしく願います。

PHD 終身維持会員 1 口 10 万円 (任意の口数)

PHD 会員 年額 1 口 5 千円 (任意の口数)

PHD 友の会会員 年額 千円以上 (任意の額)

会員の皆さまには、会報「PHD LETTER」、年度事業報告、行事のご案内をお届けします。またスタディツアー参加費の割引があります。

お
振
込
み
先

◆ゆうちょ銀行

口座番号：01110-6-29688

口座名：公益財団法人 PHD 協会

◆三井住友銀行

神戸営業部 (500)

口座：普通 3210568

口座名：公益財団法人 PHD 協会